

主題名 自分のよさを知る

内容項目 向上心、個性の伸長

教材名 「カメは自分を知っていた 深めたいむ」

令和4年 2月7日(月) 第1学年 12名

1 主題設定の理由

(1) 指導内容について

自己を見つめ、自己の向上を図るとともに、個性を伸ばして充実した生き方を追求することについて考えさせたい。他者との比較で自己を捉えがちなこの時期の生徒に、他者との関わりの中で、自分らしさを発揮し、個性を伸ばして充実した生き方を追求することの大切さを理解させ、信頼し合える仲間どうしで互いに「よさ」を伝え合うことで、それぞれが自分の個性に気づき、磨きをかけていこうとする意欲を育てたい。

小学校の段階では、特に高学年で、自分が気付いた長所に目を向けそれを維持し伸ばそうとする態度を育てるとともに、自分の短所をしっかりと見極め、それを課題として改善し、自分自身を伸ばしていくことについて指導を行っている。

(2) 生徒の実態について

本学級の生徒は、小学校からメンバーの入れ替わりがほとんどなく、お互いをよくわかり合った関係である。普段の生活においても、お互いに意見を交換する場面はよく見られ、それと同時に遠慮し合う場面も見られる。道徳の授業の中でもほとんどの生徒が発表して自分の考えを述べる事ができる。全体交流の場では充実した意見が出ることが多い。

(3) 教材について

「ウサギとカメ」の話と、百人一首で競い合う二人の生徒の物語を通して、自分を見つめてそのよさに気づき、向上心をもって生活することの大切さについて考えさせる内容である。活用にあたっては、美麻と里子の違いに気づかせ、どちらがよい・悪いではなく、自分の個性を伸ばしていくことの大切さに気づかせたい。その際、自分のよさはなかなか気づきにくいものであるから、互いによさを伝え合うことのできる信頼関係を築くことの大切さについても実感させたい。

本時は物語から、自分のよさを伸ばすために大切なことを考えた授業につづく授業として、生徒どうしのお互いによさを見つけ合う活動から、自分の個性やよさを見出す取り組みとして構成する。

2 評価の視点

- ・話し合いを通して、友達のよさや自分のよさについてさまざまな角度から見つめ、向上心や個性を伸ばしていくことの大切さについて考えようとしている。
- ・自分の長所や短所などを見つめ、向上心や個性の伸長について、自分のこととして考えようとしている。

3 本時のねらい 【2/2】

生徒がよさをお互いに伝え合い、認め合う活動を通して、これまで気付かなかった自分自身のよさや個性を見いだす。

4 本時の展開

	学習活動 ◎発問 ●中心発問 ・予想される生徒の反応	○留意点 ※個への手立て・支援 評価
課題設定	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 習得確認 </div> 1 課題を設定する。 ◎「カメは自分を知っていた」の授業内容を振り返り、自分のよさを伸ばすために大切なことってなんだった？ ・自分の長所や短所を知ること・長所を伸ばすこと ・短所を長所に変えること ・自分についてよく知ること ◎その続きとしてどんなことに取り組みたいか。 ・実際に自分のよさ、友達のを探したらよい ・自分の短所を長所に変えてみる。	○前回の学びの記録を確認させる。

課題の設定	<p>◎自分のよさはどうすればわかるかな？ ・友達に聞く。 ・自分の行動を振り返る。</p> <p>課題設定</p> <p>本時の目標： 自分の「よさ」に気づき、できることを広げよう。</p>	
学び合い	<p>個人思考</p> <p>◎自分の長所・短所・個性を、表にして書き出してみよう。今までに人から言われた「褒め言葉」などを思い出して考えてみよう。</p> <p>集団思考</p> <p>友達のよいところを Jamboard に付箋を使い記入する。 自分以外の全員のシートへ一言ずつ。 よいところ探しを事前に宿題としておく。</p> <p>個人思考</p> <p>2 シンキングツールを使い、考えたことを各自で整理する。 ◎友達に書いてもらった自分のよいところを、自分で知っていたことか、気付いていなかったことかで、整理しましょう。どの思考スキルになるかな。 →「分類する」 ジャムボードを見ながらワークシートの表をうめる。</p> <p>●自分では気が付いていない「よさ」を知って、あなたはどんなことを思いましたか。ワークシートへ書く。 <補助>感想、気づき、どう活かしたいかなど書いてみよう。友達はあなたのどんな場面を見て、そのよさに気づいてくれたのかな。 ・思った以上に友達は自分のことを見てくれていた。 ・気づいていなかったよさを、こんなことに活かしてみたい。</p> <p>集団思考</p> <p>3 自分が思ったことを一言ずつ班で交流する。</p> <p>本時のまとめ</p> <p>4 本時のまとめをする。 ◎今日気づけた自分のよさは、今後どのような場面で活かしてみたいですか。ワークシートへ書く。</p>	<p>○シンキングツールを選ばせる。前回マトリクスの拡張 or PMI を提案。 ○語群を提示し、「よさ」を見つけきれていない生徒に対し、思考を支援する。(TV モニター表示、クロームブック) ○自分の書いた付箋以外は触らないよう言う。</p> <p>○思考スキルの合意を図る ○シンキングツールはマトリクス (ジョハリの窓) をこちらから提示する。</p> <p>○具体的な場面がイメージできるように書き方の具体例を言う。 評価 チャートを通して、より深く自分を見つめ、自分の「よさ」を見つけようとしている。</p> <p>評価 自分の「よさ」を活かせる場面をさがそうとしている。</p>
振り返り	<p>振り返り</p> <p>5 本時の学習を「学びの記録」に記入させる。</p>	